

公益財団法人 8020 推進財団
平成 30 年度 歯科保健助成交付事業報告書抄録

1. 事業名： 高齢者歯科口腔機能健診

2. 申請者名：公益社団法人 東京都町田市歯科医師会

3. 実施組織：公益社団法人 町田市歯科医師会
町田市保健所

4. 実施の概要：

71 歳以上のオーラルフレイルを早期発見する健診を実施し、高齢者の口腔機能維持を支援する。口腔機能低下の予防により肺炎等の疾病の予防に繋がると共に、口腔健康意識向上を図り高齢者の健康水準の向上および健康寿命の延伸をもたらす。高齢者の口腔機能の維持と支援、口腔機能低下の予防を図り、健康寿命の延伸に貢献できる。

5. 実施の内容

町田市歯科医師会会員より健診に協力して頂く診療所を集い、研修終了後、高齢者歯科口腔機能健診を開始する。

健診内容は地域高齢者誤嚥リスク評価指標、摂食可能食品による評価、臼歯部咬合の有無、R S S T、試料ガムによる摂食機能評価などを総合的に判定し、軽度の場合は摂食機能の改善指導を行う。中等度以上の場合は精密検査を行うことが出来る当会が認める支援歯科診療所への受診を勧める。

支援歯科診療所では M N F - S F、舌圧測定器を用いた舌圧測定、開口力トレーナーを用いた開口力測定を行い、摂食機能改善への指導を行う。支援歯科診療所での改善が望めない場合は、当会で協力依頼をした二次医療機関への受診を勧める。

このように高齢者の口腔機能維持と支援、口腔機能低下の予防を図り、健康寿命の延伸を目的とする。

6. 実施後の評価

平成 30 年 4 月から平成 31 年 3 月までの高齢者口腔機能健診受診者数は 469 件であった。支援歯科診療所への受診者数は総数 32 件そのうち中等度の機能低下と診断された件数 27 件、重度と診断された件数 5 件であった。

一昨年度は、健診受診者数が 579 名と今年度を上回る受診者数だった為、2 年目で受診者が低迷したことは市民への周知に課題があると考えられる。今年度は行政また 3 師会（医歯薬）でフレイルの周知を徹底し市民へアピールしていく予定である。

アピール法としては、3 師会で協力してポスターを作成し各医院（医歯薬）や高齢者支援センターに配布する。また機能低下、オーラルフレイルの市民向け講演会を行う。

また、当会として行政に「高齢者歯科口腔機能健診受診年齢の引き下げ」を現在要望中であり 65 歳という早期の介入からオーラルフレイル予防に取り組む予定である。